

〈あたりまえをありがたいと思う日 特別企画〉

今年、なんと **大喜利** で投稿を大募集！
おおぎり

かけがえのない私達の「あたりまえ」をシェアしましょう。

あなたが「ありがたい」と思う「あたりまえ」を教えてください。

お題はこちら！空欄に言葉を入れてください。

あたりまえだと思っていた

が

でした。

、ありがとう。

募集期間 2月5日(水)～29日(土)

【応募先】総務課企画係
※持参・郵送・ハガキ・メールでご応募ください。
1人何点でも応募可能です。
※氏名・住所・連絡先をご明記ください。

飯舘村役場 総務課企画係
〒960-1892
福島県相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢580-1
kikaku@vill.iitate.fukushima.jp

問 飯舘村総務課企画係 ☎ 0244-42-1613

ご応募いただいた作品を通じて「あたりまえのありがたさ」を発信します

震災と原発事故の影響で6年に及ぶ全村避難を経験した飯舘村では、東日本大震災の発災日である3月11日を「あたりまえがありがたいと思う日」としてメッセージを発信しています。「あたりまえ(当たり前)」と「ありがたい(有り難い)」は、実は反対の意味を持つ言葉。しかし、失くした日常を見つめ直した時、「あたりまえ」と思っていたことが、実は奇跡とも呼べる「ありがたい」ことだったのだと、私達は一様に気づいたのです。村は、多くの人と、この「あたりまえの日々への感謝」を共有していきたいと考えています。

長澤マスイさん

百歳賀寿

長澤マスイさん(大倉)



1月23日、長澤マスイさんが100歳を迎えられました。当日は、特別養護老人ホーム「いいたてホーム」で賀寿のお祝いが行われ、村や県、飯舘村老人クラブなどが、お祝いの品を贈りました。
マスイさんは大正9年1月23日に、三姉妹の長女として生まれ、畑での鍬仕事などに励んできました。子育てでは、躰に厳しくも、優しいお母さんだったそうです。
村で100歳を迎えられた方は、長澤さんで26人目です。

100歳おめでとう



祝百寿長澤マスイ様

ご家族と記念写真



お孫さんからの花束

いいたてホームで
手づくりの心あたたまるお祝い



久寿玉を開いてお祝い



手づくりのバースデーケーキ



大黒舞と花笠音頭で
お祝いを華やかに